

パソコンいわから教室新聞

スマートフォンを持つとまず始めたいアプリは「LINE」ではないでしょうか。気軽に使えるアプリゆえに、セキュリティは大丈夫でしょうか。見直してみよう。

気をつけるべき事柄は…

① LINE上でのメッセージのやり取りは、個人的な（ともすれば見られたくないような）プライバシー満載の内容だったりします。盗み見られれば個人情報ば漏れ抜けになります。そういったトラブルを避けるために、設定を見直してみよう。

② LINEは使い慣れてくると、友だちも増え、よりプライベートなやり取りも増えてくると思います。そうなるのと知られたくない内容も増えてきます。また、いきなり知らない人からメッセージが届いたり、不要な人と友達でつながってしまったりと、面倒なことも起こります。そうならないためにいくつかの設定を確認してみよう。

① 起動時にロック

自分以外が使えないように、「LINE」アイコンをタップしても、すぐ起動しないように「パスワード」が要求されるように設定し、ロックをかけます。（iPhoneであれば指紋認証など、生体認証が使えます）

LINE の設定画面（画面は iPhone）



Touch ID をオンで生体認証が使える

② パソコンからの操作を不可に

第三者が不正にログイン情報を入手し、不正操作される手口も少なくありません。パソコンやタブレットからのログインを無効にします。



③ メッセージにもロック

メッセージが保存されている「LINE」サーバー内を暗号化しておきます。万が一のハッキングから盗み見が困難になります。メッセージがロックされていると「トーク」画面に鍵マークが表示されます。（相手側もロックされていないと表示されません。）

④ 友達の自動追加を停止

LINEの友達、は電話帳に登録されている「電話番号」で判定され登録されます。登録している番号と同じ番号の人がLINEを始めれば、友達として追加されます。また、相手側にも友達として追加されます。そうしたくないなら、自動追加を「オフ」にしておきます。



自分の電話帳にある人を自動で友達として登録したくない場合は「友達自動追加」をオフ

相手側に、自分が友達として登録されたくない場合は「友達への追加を許可」をオフ

不要な友達は「非表示」「ブロック」「削除」などを行いましょう。

⑤ 不要に検索されないようにする

ID登録をしていると、そのIDを検索されたり、そのID宛に迷惑メッセージが送られたりします。IDによる検索や友だち追加も「オフ」にしておきましょう。

⑥ 友達以外のメッセージは拒否

相手側しか友達登録していない場合でも（友達同士でない）メッセージが届きます。面倒なら受信拒否しておきましょう。

LINEは今や無くてはならない便利なツールと言えるでしょう。既に利用している方は設定の確認を、今から使う方は初期設定に注意です。

安全に快適に。



ログイン画面

教室のWebページは左記アドレスから、スマホ・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>



See you next month